

奨学金貸付申請書

ふりがな	ごせん こういち		<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女 （満 18 歳） <input checked="" type="radio"/> 障 ・ <input checked="" type="radio"/> 聴 12年 4月 29日生		
氏 名	五泉 甲一				
現住所	〒 9 5 9 - 1 6 9 2 五泉市太田 1 0 9 4 番地 1		電話 0 2 5 0 - (4 3) - 3 9 1 1		
貸付申請額 （該当する 番号を○で 囲む。）	1 高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校（1～3年生）及び専修学校の高等課程（月額）10,000円 2 短期大学、高等学校（専攻科）、専門職短期大学、高等専門学校（4、5年生・専攻科）、専修学校の専門課程（月額）20,000円 3 大学、専門職大学、大学院（月額）30,000円		貸付期間	H31年 4月 1日から H35年 3月 31日まで	
進学・在学学校学科名	〇〇大学日本近代史学科		（奨学金を受ける対象の学校名と学科名を書いてください。）		
家 族 の 状 況	続柄	氏 名	年齢	職 業 勤 務 先	年収（税込）
	本人	五泉 甲一	1 8	△△高校 3年	
	父	五泉 乙	4 5	A B Cニット(株)	3 9 0 万円
	母	五泉 丙子	4 1	メリヤス内職	3 5 万円
	弟	五泉 丁二	1 6	□□高校 1年	
	祖父	五泉 戊	7 2	無職	
	叔父	五泉 己一	4 3	いろは工業(有)	4 5 0 万円
申請理由	(家庭状況などを詳しく書いてください。)				

以上の記載事項に相違ありません。五泉市の奨学生として決定いただきたく、お願いいたします。

● 注意 ●

- 署名はいずれも本人の自筆であること。
- 保証人は、市内在住であり、申請人と別世帯の20歳以上で保証能力のある者であること。
(市内に保証人となる方がいない場合、ご相談ください)
- ◎各保証人の押印欄には、印鑑登録をしている「実印」を押すこと。
(実印は貸付決定後に作成頂く契約書に同じものを押印していただきます)

五泉市奨学金貸付条例に従い、奨学生としての責務を

奨 学 生 本 人 五泉 甲一 印

連帯保証人（保護者） 五泉 乙 印

保 証 人 村松 庚 印

(奨学生本人と保護者の印鑑は、別にしてください。)